



## 阿蘇を世界文化遺産へ！懸垂幕を設置



阿蘇市は、壮大な文化的景観を世界へ、そして未来へ伝えるために、世界文化遺産登録を推進しています。これに伴い機運を高めようと、7月15日、市役所本庁舎に懸垂幕を設置しました。周知啓発を図り市民のご理解と支援をお願いするものです。懸垂幕（横断幕）は、道の駅波野・「神楽苑」、A S O 田園空間博物館総合案内所、ホテル角萬前にも設置しています。

現在、この文化的景観を世界文化遺産へ登録しようと、昨年9月に熊本県と阿蘇郡市7市町村の共同で文化庁へ提案書を提出し暫定リスト入りを目指しています。この結果は本年9月頃の予定です。

## 全国家庭婦人バレーボール大会に出場！

50歳以上の女性を対象とした第20回全国家庭婦人バレーボールいそじ大会の県予選が6月28・29日開催され、阿蘇チームが見事全試合ストレート勝ちで優勝し、11月6日から埼玉アリーナ（埼玉県）で開かれる全国大会への出場を決めました。メンバーは郡市選抜で、バレーボール歴30年を超える方もいて、安定・確実なプレーができるチームです。全国大会の抱負として「こんな年齢まで続けてきたご褒美だと思っています。長い間支えてくれている家族にも感謝しています。一戦一戦全力を出して優勝を目指します！」と語ってくださいました。



阿蘇チームの皆さん

<全国大会出場者（市内の方のみ紹介）> 山口みつる、村上栄子、田中文字子、中川仁美、村津ひでみ



宮地駅での宮地保育園児

## 七夕飾りをプレゼントしました！



上寿苑での内牧保育園児

七夕を前に6月26日、宮地保育園（年長組19人）はJR宮地駅に夏の風物詩として七夕飾りをプレゼントしました。構内に設置され、園児が書いた短冊（願い事）が風にゆられ、駅を利用する方たちの目を楽しませました。また、7月2日、内牧保育園（年長組33人）は老人ホーム上寿苑を慰問しました。お年寄りとお手玉をして遊んだ後、「じいちゃんばあちゃんがながいきをしますように！」等の短冊や飾りを一緒に付けました。